



# ハワイの公衆衛生を学ぶ

行先 アメリカ合衆国 ハワイ州 オアフ島  
期間 2018/3/4~2018/3/11

公共健康科学専修 嘉藤 彩乃 3年 青森 祐樹 2年



## 渡航先での活動内容

### ハワイのホームレスについて

ハワイ州はアメリカ合衆国の中で最もホームレスの割合が高く、全人口の約0.46%がホームレスとなっている。特にハワイの原住民がホームレスになる割合が高くなっている。それらのほとんどの人は道路や公園などにテントを張って生活をしている。これが観光業に悪影響を及ぼすとして立ち退きを強制する、シェルターを提供するといったことを行っている。

### KKVについて

KKV(Kokua Kalihi Valley)とは、1972年にKalihi Valleyに設立されたNPOで、Kalihi Valleyで生活する低所得者や、アジア・太平洋の島々からの移民の人々へ、包括的なヘルスケアサービスを提供している。現在では約180名のスタッフによりKalihi Valleyの9箇所に拠点を持ち、Primary Medical Care/Dental Services/ Behavioral Health & Quit Tobacco Services/ Maternal & Child Health/ Elder Care/ Medical-Legal Partnership for Children/ Youth & Family/ Returning To Our Roots/ Public Housing & Enabling Services/ Ho'oulu 'Aina というようなサービスを提供している。physical, mental, emotional, spiritual、と広義な健康を育てるため活動している。

ちなみに「kokua」とはハワイ語で「助け合う、協力する、手伝う」の意味、「Aina」は「大地」の意味。



### KKVのアクティビティに参加

- ・ホノルルアイナ  
~Kokua Kalihi Valley Ho'oulu 'Aina~
- ・シニアサービス  
~Kokua Kalihi Valley Comprehensive Family Service Elder Care~
- ・コミュニティセンター、Roots Cafe、Mobile Market  
~Kokua Kalihi Valley Charles Judd Community Health Center~



### ホームレスシェルター視察

IHSホームレスシェルター視察  
~Institution for Human Service homeless shelter~

### ハワイ大学の講義を受講

- ・糖について
- ・小児の発達過程について
- ・ストレスが老後に与える影響について



## 目的を達成できたか

- ・目標達成率 90%
- 英語力が足りず、講義を理解しきれなかった部分を除いては日本では学ぶことのできない様々な経験をできた。
- リゾート地で有名なハワイの表と裏を見ることができた。
- ・ある程度は英語でやりとりが出来たため最低限は達成できた。
- 学んだことに対して質問したり自分の意見が言える様に出来たらよかったと思った。

## 将来の進路決定へどう影響したか

- ・日本以上に経済格差、強いては健康格差が大きいのを目の当たりにし、関心と危機感が増した。格差問題は、今後日本でもかなり大きな問題の1つになる。在学中は経済格差や健康格差について、国内外問わず研究して見たいと思った。

## グローバルな視点とは何か

- ・単に”地球規模の”や”全世界の”ということではなく、現実として目の前にあるものを、選り好みせず全体像として受け入れること。あらゆることを、偏見を持たずに理解しようとする。またそれらを無理に統合しようとはせず、それぞれを尊重しつつ共存する方法を見つけようとする。
- ・自分の周りの世界だけでなく広い世界から学ぼうとする。

## 目的以外に学んだ点、反省点

- ・英語がペラペラでなくても日常生活では十分に通用すること逆に、多少英語ができると思っている、専門用語がわからないと、公衆衛生の分野ではコミュニケーションが難しいこと。どの訪問先で何を学ぶかをはっきり決めておかないと、ただ経験するだけで終わってしまうこと（それはそれで勉強にはなる）
- ・ホームレス問題とは想像していたよりも問題が複雑なのではないかと研修中に思った。ハワイの歴史、経済状況、アメリカの社会保障制度などをもっと予習しておけばと思った。

## 後輩へのアドバイス

- ・現地の先生や、訪問先の方々が想像以上に歓迎し、もてなしてくれます。日本らしいお土産を持っていくと◎
- ・日本のことを聞かれることが多いので、日本の歴史や公衆衛生について英語で話せるとなお良い。
- ・研修中は思い通りに行かないことや、難しいことに直面することもあります。常に研修を楽しみ、自分の財産にしようと思おう！

## 研修支援制度に望むこと

- ・とても良い制度です。この先もこの制度が続いてくれることを望みます。
- ・公衆衛生を英語で勉強するいい機会になるので、事前の講義も継続して欲しいと思います。